

* * 講演会の感想 * *

* * 雪絵ちゃんの詩 * *



* “大好き！”という想いは人を動かすのですね。

人は皆、想いを伝えたいんですよね。でも（障害を持つ、そうでないに関わらず）伝えられない人がいっぱい。

“大好きだよ”という想いと共にそばに寄り添える人になりたいです。1 / 4の奇跡はずっと泣きっぱなしでした。

宇宙の約束はすごい評判になってますね。



* 仏様のようなお人柄に深く感銘いたしました。肉親でもない人の為に深い愛情をもってつくされている姿に感動すると共に、今の自分に欠けていることに気づきました。

* どんどん話しにひきこまれました。本当に大切なものを日々大切にしている方だなあと、感じました。ずっと笑顔でいらしたのも印象的でした。私もそんなふうに日々いられるようになりたいと思いました。とても不思議な魅力の方だなあと感じました。子供の素直な心、真っすぐな心 そのような大切なことをこの世の中に伝えようと頑張っているかっちゃんのような素敵な方が増えたら、きっと世の中、もっと良くなるのではないかなと、明るい気持ちになりました。普段、子供と接しない男性の方にも、今後、沢山きてほしいなと思いました。



加津子さんの生徒だった雪絵ちゃんの詩の一部をご紹介します。
彼女はMS(多発性硬化症)という病気になりました。時間が経つにつれ、目が見えなくなったり、体が動かなくなる病気です。

『ありがとう』

私決めている事があるの。
この目が物をうつさなくなったら目に、
そしてこの足が動かなくなったら足に、
「ありがとう」って言おうって決めているの。

～ 笹田雪絵 詩 「ありがとう」序文～



『宮ぷーこころの架橋ぷろじえくと』

かっちゃんのお友達に宮田俊也さんという方がいます。かっちゃんと同じく養護学校の先生で、子供たちからは「宮ぷー」の名前で慕われています。平成21年2月、宮田さんは、脳幹出血で倒れました。脳幹という場所は、「生きる」ということをつかさどる場所です。一時は命が助かることはまずないだろうと言われていましたが、今は意識をしっかりとりもどし「四肢機能全廃、コミュニケーション手段なし」ということにも、真正面からぶつかり、一生懸命それを乗り越えようとしています。そんな宮田さんを応援しようと、『宮ぷーこころの架橋ぷろじえくと』が結成されました。かっちゃんの日記を毎日メルマガというかたちで配信してます。

祈りとは何か、生きるとはどういうことか、人が自分であり続けるとはどういうことか...
脳幹出血という最悪とも思われる事態に直面した日記であるはずなのに、読む人の頬を温かい涙がくりかえし流れ、逆に元気をもたらせるメルマガです。どうかこのメルマガをぜひ登録して下さい。そして、広めることにお力を貸して下さい。

宮ぷーこころの架橋ぷろじえくと
a0001012961@mobile.mag2.com

<http://www005.upp.so-net.ne.jp/kakko/miyapupuro/kokorokakehasi.html>

